

## 平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年10月30日

上場会社名 ピー・シー・エー株式会社

上場取引所 東

コード番号 9629 URL <http://www.pca.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 水谷 学

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長兼総務部長

(氏名) 佐藤 文昭

TEL 03-5211-2711

四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	2,667	△8.7	224	△43.1	253	△40.7	122	△50.2
21年3月期第2四半期	2,922	—	394	—	427	—	245	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	17.92	—
21年3月期第2四半期	34.20	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	13,012	10,686	82.1	1,545.46
21年3月期	13,453	10,770	79.4	1,557.99

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 10,593百万円 21年3月期 10,680百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	—	—	30.00	30.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,867	△6.4	786	△29.6	842	△28.7	470	△30.9	68.68

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
新規 一社 (社名 ) 除外 一社 (社名 )

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	7,700,000株	21年3月期	7,700,000株
② 期末自己株式数	22年3月期第2四半期	845,247株	21年3月期	844,647株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第2四半期	6,855,153株	21年3月期第2四半期	7,184,154株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる場合があります。  
業績予想の前提となる過程及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、3ページ「【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済状況は、未曾有の世界大不況の中、前期に引き続き低迷が続きました。株安状況や雇用不安の中で、徐々に企業業績に下げ止まり感が見えてきましたが、混迷している状況に変わりはありません。

情報サービス産業においては、企業の業績悪化の中でIT投資は手控えられ、サーバ、クライアントPC等のハード系を含むシステム全般にわたって需要は低迷しており、厳しい状況が続いております。また、新政権による政策変更により、地方自治体等におけるIT投資にも短期的影響が出始めております。

当該期間における当社の業績を分析してみると、総じて製品販売が低調で、特にスタンドアロン製品の販売量減少の傾向は止まらず、ネットワーク製品もそれを補うには至りませんでした。また、「PCA for SaaS（サース＝サービス型ソフトウェア）」の発売後1年が経過いたしました。今一つ市場への浸透が弱く、業績を下支えするには至りませんでした。ERP（統合型基幹業務システム）ソフト「PCA Dream21」についても、この景況感の中で非常に苦戦し、前年同期比を割り込む結果となりました。反面、ストックビジネスの核である「保守契約売上」や当社製品を補完する「ソリューション製品売上」は堅調に推移したものの、業績の落ち込みを支えるまでには至りませんでした。

前年度に連結対象会社となった株式会社マックスシステムは「医療系情報システム」ベンダーであり、医事会計（レセプトシステム）、電子カルテ、オーダーリングシステム等医療系基幹システムの開発・販売を行っており、当社の連結業績に寄与しております。もうひとつの連結対象会社である株式会社ケーイーシーは、当社製品の導入指導、運用保守、ネットワーク環境構築等の事業を主体としており、これも当社の連結業績に寄与しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高2,667百万円（前年同期比8.7%減）、営業利益224百万円（前年同期比43.1%減）、経常利益253百万円（前年同期比40.7%減）、四半期純利益122百万円（前年同期比50.2%減）となりました。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期における財政状態（連結）の変動状況におきましては、当社グループの財政状態に重要な影響を及ぼすような事象等の特段の記載を要するものはございません。

総資産は、法人税等の支払などにより、前連結会計年度末に比べ441百万円の減少となりました。

純資産は、剰余金の配当等により、（同）84百万円の減少となりました。

（連結キャッシュ・フローの状況）

当第2四半期末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ388百万円減少し、1,271百万円となりました。

なお、当第2四半期における各活動によるキャッシュ・フローの状況とそれらの主な増減要因は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、101百万円となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益253百万円と、売上債権の減少額223百万円が計上された一方、法人税等の支払額が255百万円となったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果支出した資金は、284百万円となりました。

これは主に、定期預金の預入による支出1,794百万円に加え、市場販売目的ソフトウェアに係わる無形固定資産の取得による支出額が43百万円計上された一方、定期預金の払戻による収入が1,500百万円となったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果支出した資金は、205百万円となりました。

これは主に、配当金の支払額205百万円によるものであります。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における業績の進捗を勘案し、業績予想の見直しを行った結果、平成22年3月期の連結業績予想を修正しております。

詳しくは平成21年9月28日に公表した「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）  
該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
固定資産の減価償却費の算定方法

固定資産の年度中の取得、売却及び除却等の見積りを考慮した予算を策定しているため、当該予算に基づく年間償却予定額を期間按分して算定しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更  
該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,440	5,135
受取手形及び売掛金	672	895
有価証券	20	20
たな卸資産	4	7
繰延税金資産	476	559
その他	71	43
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	7,682	6,658
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,493	1,521
土地	2,794	2,794
その他（純額）	43	70
有形固定資産合計	4,332	4,386
無形固定資産		
のれん	134	150
その他	129	151
無形固定資産合計	263	301
投資その他の資産		
長期預金	100	1,500
その他	637	610
貸倒引当金	△3	△3
投資その他の資産合計	734	2,107
固定資産合計	5,329	6,795
資産合計	13,012	13,453
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	60	111
前受収益	1,082	1,187
未払法人税等	124	253
賞与引当金	134	141
役員賞与引当金	8	19
その他	256	321
流動負債合計	1,667	2,036
固定負債		
長期前受収益	59	65
長期未払金	118	118
退職給付引当金	330	317
役員退職慰労引当金	150	144
固定負債合計	658	647
負債合計	2,325	2,683

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	890	890
資本剰余金	1,919	1,919
利益剰余金	8,846	8,928
自己株式	△1,035	△1,035
株主資本合計	10,619	10,703
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△25	△22
評価・換算差額等合計	△25	△22
少数株主持分	93	89
純資産合計	10,686	10,770
負債純資産合計	13,012	13,453

(2) 四半期連結損益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	2,922	2,667
売上原価	938	915
売上総利益	1,984	1,751
販売費及び一般管理費	1,589	1,527
営業利益	394	224
営業外収益		
受取利息及び配当金	22	17
その他	12	12
営業外収益合計	34	29
営業外費用		
固定資産除却損	1	0
その他	0	0
営業外費用合計	1	0
経常利益	427	253
特別利益		
貸倒引当金戻入額	5	—
特別利益合計	5	—
税金等調整前四半期純利益	433	253
法人税、住民税及び事業税	130	125
法人税等調整額	57	1
法人税等合計	187	127
少数株主利益	—	3
四半期純利益	245	122

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	433	253
減価償却費	52	62
無形固定資産償却費	33	64
のれん償却額	—	16
賞与引当金の増減額 (△は減少)	6	△7
売上債権の増減額 (△は増加)	180	223
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1	△51
前受収益の増減額 (△は減少)	△176	△104
その他	△120	△114
小計	408	343
利息及び配当金の受取額	17	13
法人税等の支払額	△180	△255
営業活動によるキャッシュ・フロー	245	101
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△2,501	△1,794
定期預金の払戻による収入	—	1,500
有形固定資産の取得による支出	△126	△11
無形固定資産の取得による支出	△42	△43
その他	15	64
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,655	△284
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△498	△0
配当金の支払額	△212	△205
財務活動によるキャッシュ・フロー	△710	△205
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,120	△388
現金及び現金同等物の期首残高	4,560	1,660
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,439	1,271



(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当連結グループは、業務用ソフトウェアの製造・販売を行っており、当該事業以外に事業の種類が無いため、該当事項はありません。

〔所在地別セグメント情報〕

当連結グループは、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

〔海外売上高〕

当連結グループは、海外売上高がないため、該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 6. その他の情報

生産、受注及び販売の状況

### (1) 生産実績

区分	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
ソフトウェア (百万円)	737

- (注) 1. 生産金額は、販売価格で表示しております。  
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

### (2) 受注の状況

当社は受注生産を行っておりません。

### (3) 販売実績

区分	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
ソフトウェア (百万円)	737
商品 (百万円)	280
保守料 (百万円)	1,159
導入指導料他 (百万円)	490
合計 (百万円)	2,667

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。